



“そうぞう”しよう人生をここで
～make the future for you and you～





“そうぞう”しよう人生をここで
～make the future for you and you～





“そうぞう”しよう人生をここで
～make the future for you and you～



目次

01

現状

02

分析

03

新提言

04

目指す将来像

村上緑輝王
(二本松市)

山田俊幸
(郡山市)

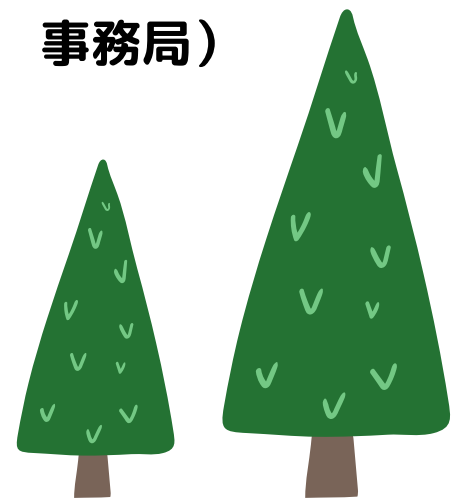
神野菜弥子
(本宮市)

渡部詩音
(田村市)

松本ちひろ
(郡山市 事務局)

大槻紗也夏
(郡山市)

HELLO



国立社会保障・人口問題研究所が発表した地域別将来推計人口で、県の人口は2050年に124万7000人となり、20年の183万3000人から約3割減少するとの推計結果が出

は44・2%になると予測されている。今回は20年の国勢調査を基に、50年までの5年ごとの人口の推移を都道府県や市区町村単位で推計した。県人口は25年に173万

12・5%上昇。75歳以上の割合も、20年の16・0%から50年は27・8%に高まる。一方、0～14歳の年少人口の割合は、20年時点で11・3%だが、50年には8・2%と1桁台に落ち込む

予想だ。県の人口減少の主な要因には、福島第一原発事故による避難のほか、進学や職を機に県外に出たまま戻らない若者が多いことが挙げられる。内堀知事は、日の県議会12月定例会「県内の魅力ある企業や」らしに関する情報が十分ないことが、福島で働きやす具体的イメージをかみこくしているのではないかと述べ、SNS

県人口 2050年3割減 将来推計124万人 65歳以上は44%

2023.12.23 福島民友

福島県去年は6700人余の「転出超過」 全国3番目に多い

02月02日 07時11分



去年福島県から県外に転出した人は、県外から転入してきた人より6700人あまり多く、転出が転入を上回る「転出超過」の人数が全国で3番目に多くなりました。

2023.2.2 NHK福島

女性と若者の県外流出顕著(12月3日)

2023/12/03 08:51

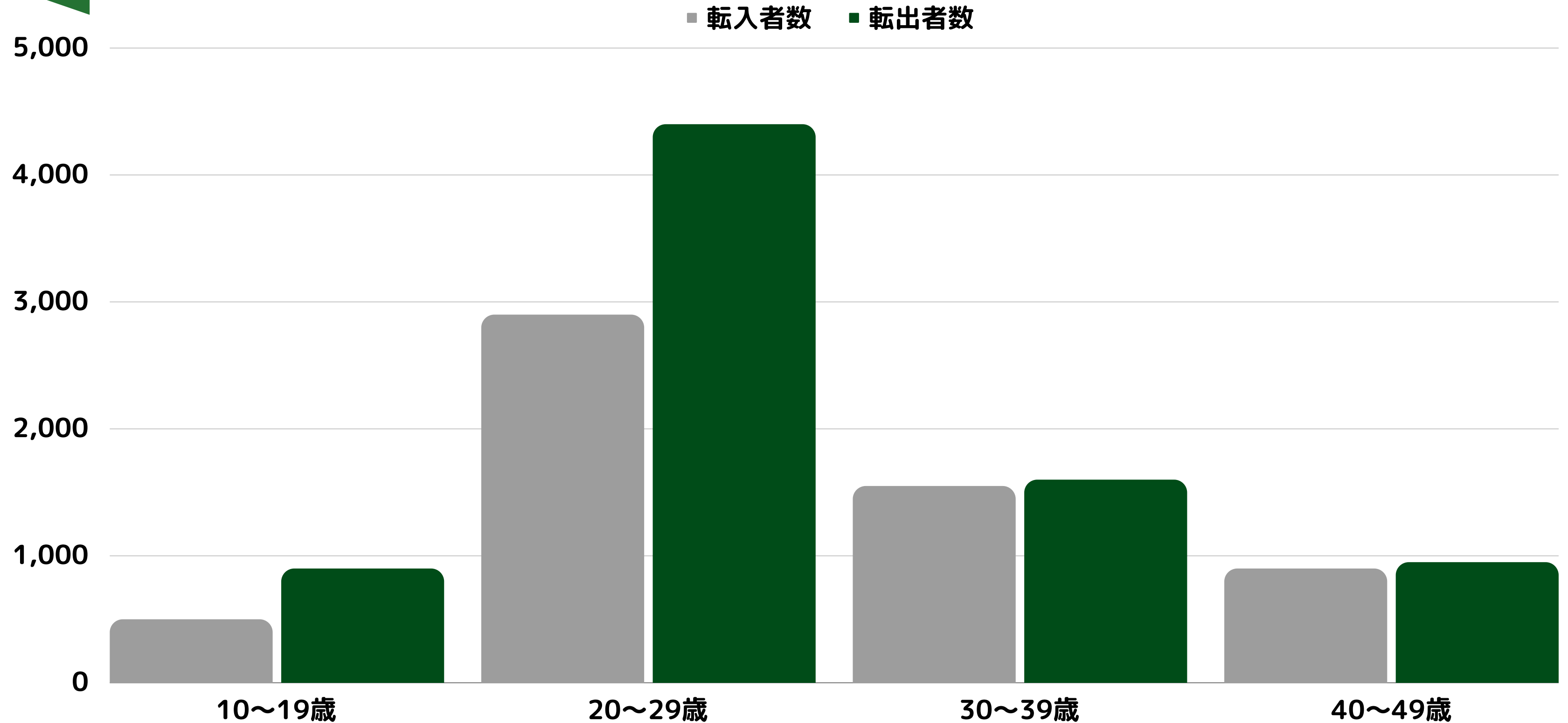
女性と若者が福島県から東京圏へ流出する現状を憂えている。

若年層(15～24歳)の福島県外流出は、総務省の住民基本台帳人口移動報告(最新2022年)によると、5001人の転出超過で全都道府県ではワースト2位だ。

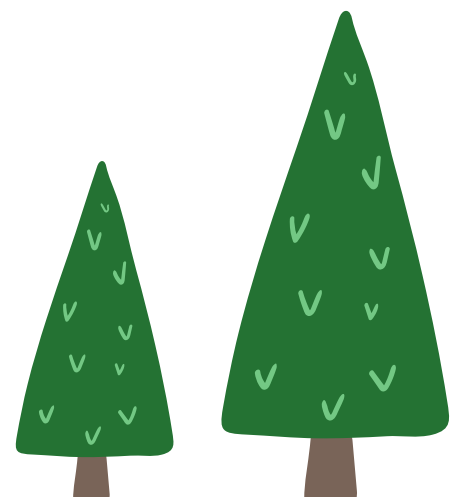
2023.12.3 福島民報



現状 福島県の年代別転出・転入数



出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告（2020年）」



01

現状 18歳以上の男女に聞いたUターン意欲度

順位	項目	すぐ戻りたい	いつか戻りたい	戻ってもよい	Uターン意欲度
位	単位	%	%	%	点
46	福島県	1.6	9.8	14.8	10.3
47都道府県平均		7.0	14.2	20.5	19.3

出典：ブランド総合研究所 関係人口の意欲度調査2023

若者の減少は広域圏存続の危機

なぜ20代の転出者が多いのか
なぜ転出したら戻ってこないのか

01



01

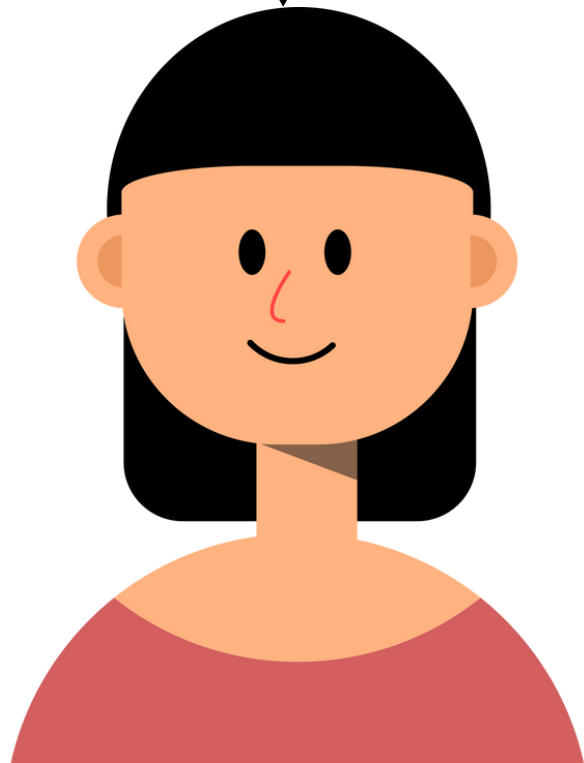
分析

福島県外に就職を決めた理由

Q.福島県内出身で県外に就職をした方へ、県外へ就職した理由を3つお答えください。

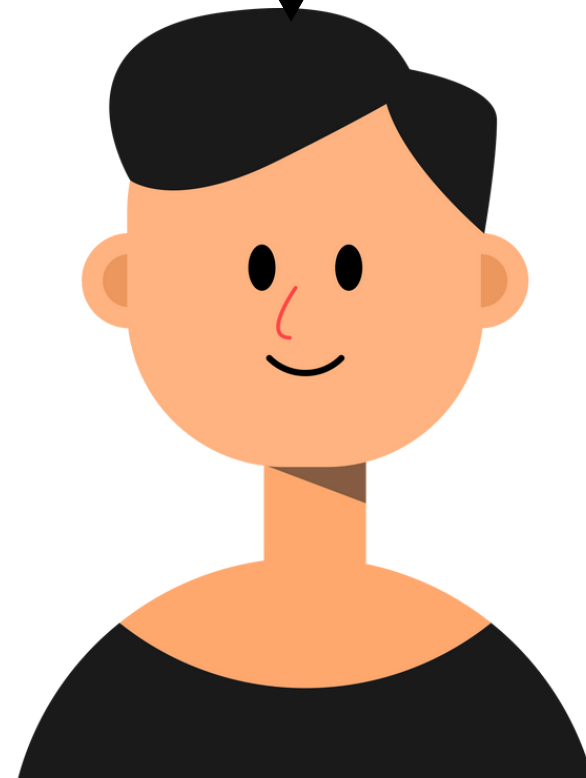
福島に希望する
企業がないから

62.9%



都会の方が
便利だから

48.6%



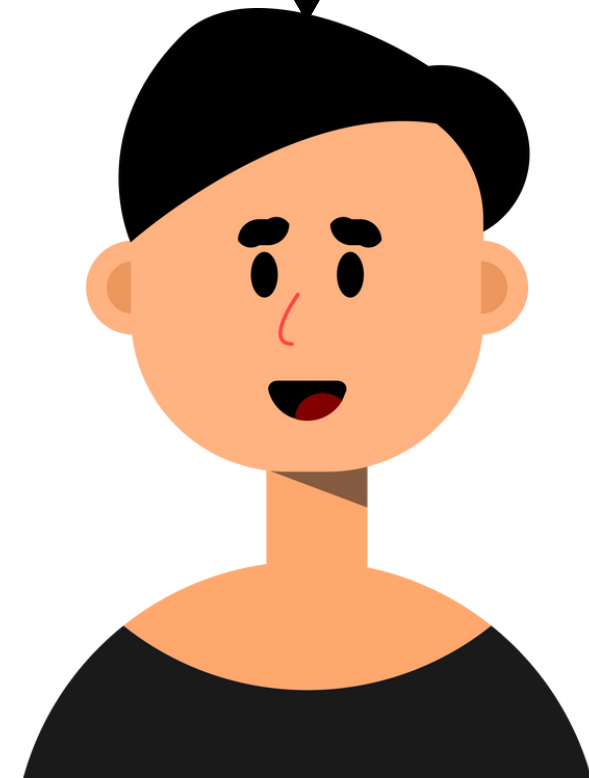
給与が安いから

37.1%



福島の企業を
知らないから

21.4%



給与が
安い



各所得	福島県	東京都
可処分所得 (手取りの収入)	21位	3位
基礎支出 (家賃・光熱費・食費等)	24位	47位
可処分所得－基礎支出＝ 手元に残るお金	13位	47位

02

広域圏内の企業が知られていない
給与が低いイメージ

現実と学生のイメージに差がある



03

新提言

学生

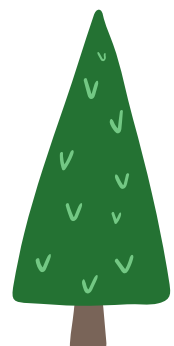
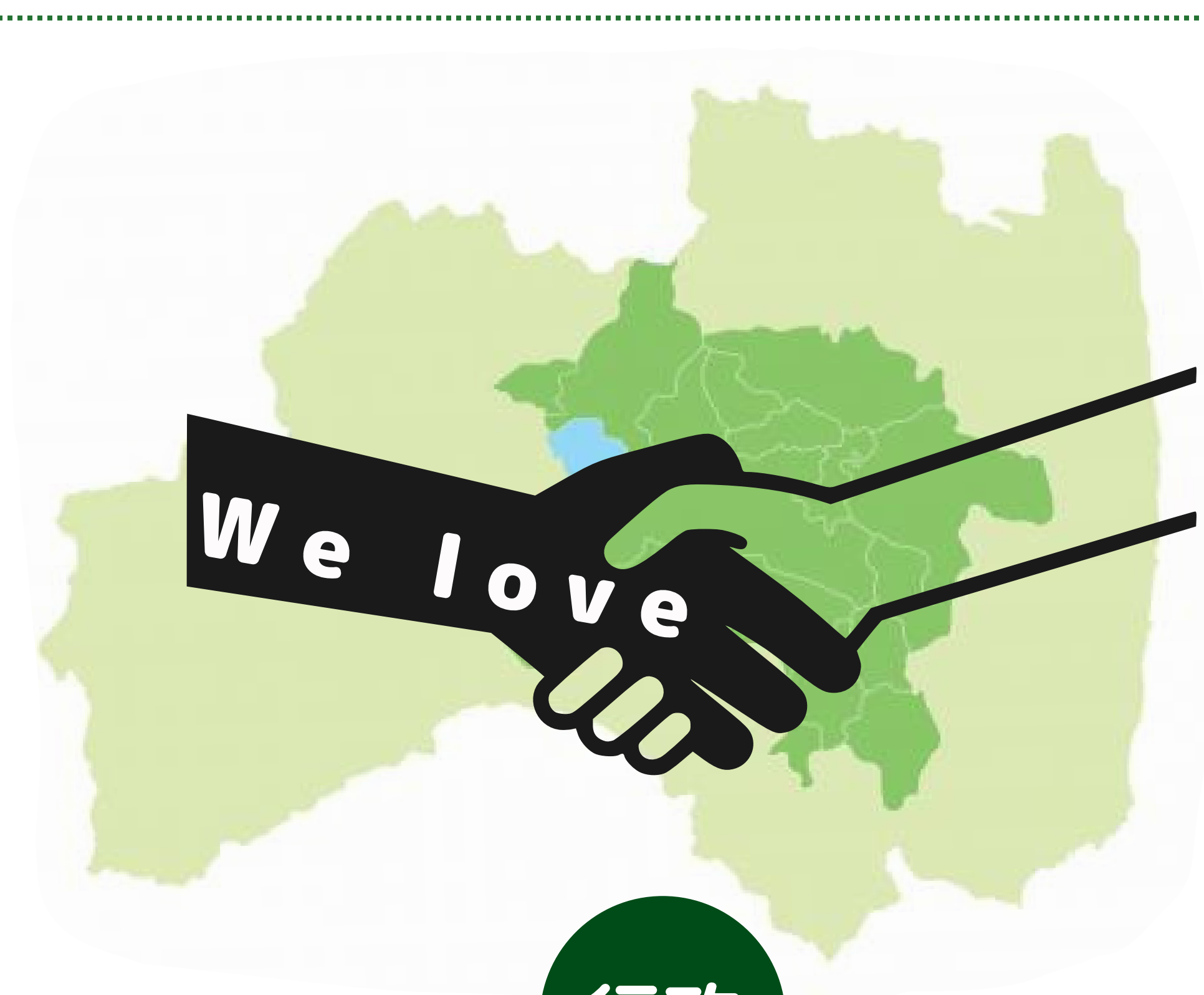
地域

家庭

企業

行政

We love



03

こおりやま広域圏

デジタルプラットフォームアプリ

広域圏でこういきよう



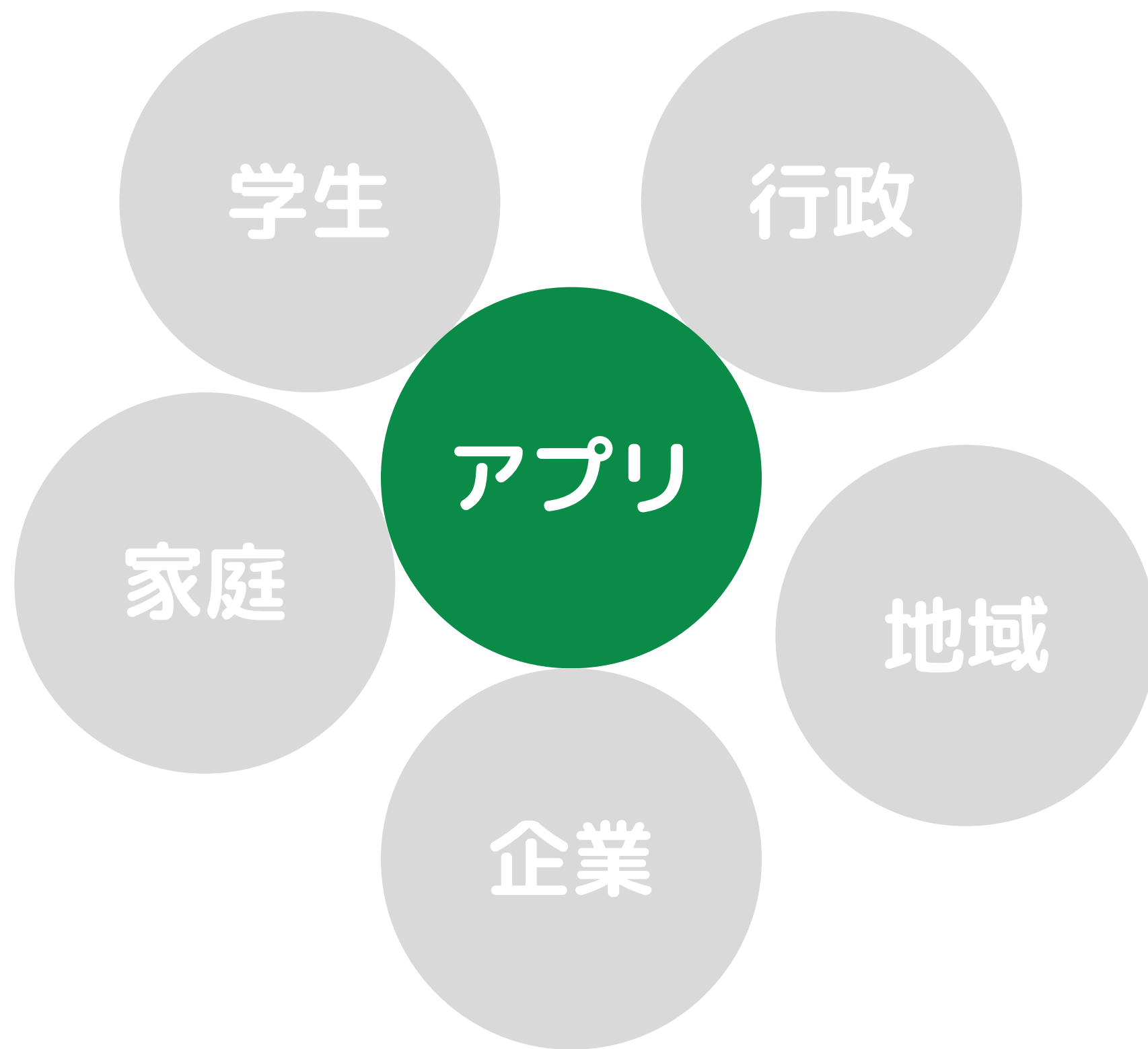
03

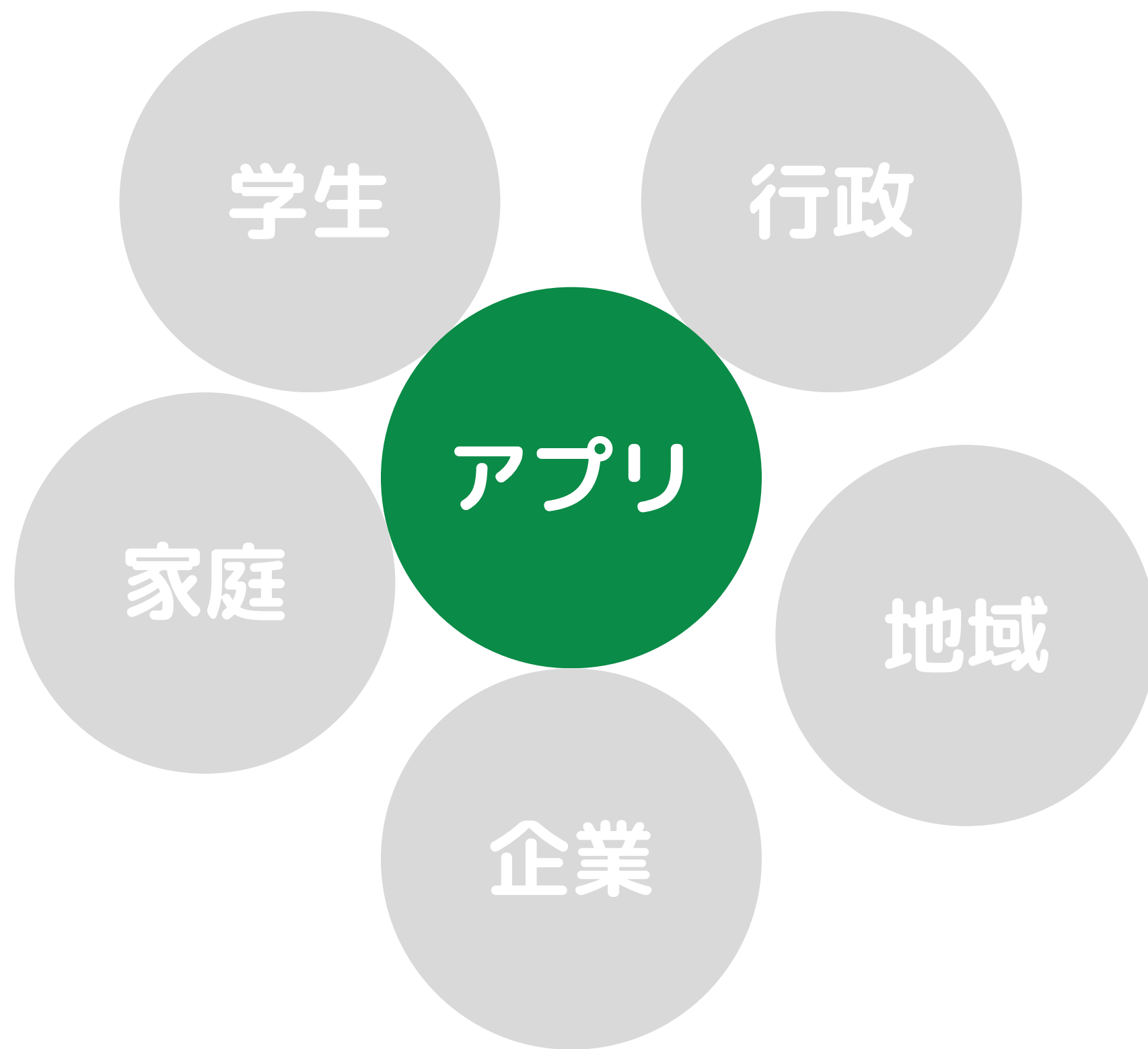
こおりやま広域圏

デジタルプラットフォームアプリ

広域圏でこういきよう







03

「広域圏でこういきよう」アプリ内の新事業



小・中学生対象
広域圏でどう生きる
イベントマッチング事業



高校生・就活生 対象

広域圏に
暮らしたインダーン!

家庭ヘインターン事業



社会人対象
広域圏から仕送り隊
特産品の仕送り事業

提言①小中学生対象
「広域圏でどう生きる？」
イベントマッチング事業



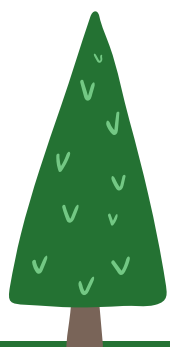
03①

京都市事例

平成19年1月19日に元京都市立滋野中学校跡地に開設され、産学公連携の下、小・中学校段階から子どもたちに勤労観、職業観を育む「生き方探究教育（キャリア教育）」に取り組んでいる。



京都まなびの街生き方探究館

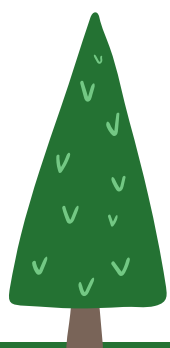


京都市事例

平成19年1月19日に元京都市立滋野中学校跡地に開設され、産学公連携の下、小・中学校段階から子どもたちに勤労観、職業観を育む「生き方探究教育（キャリア教育）」に取り組んでいる。

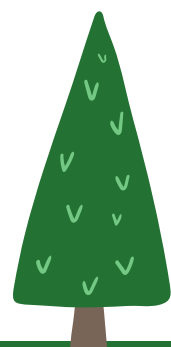


京都まなびの街生き方探究館



京都市事例

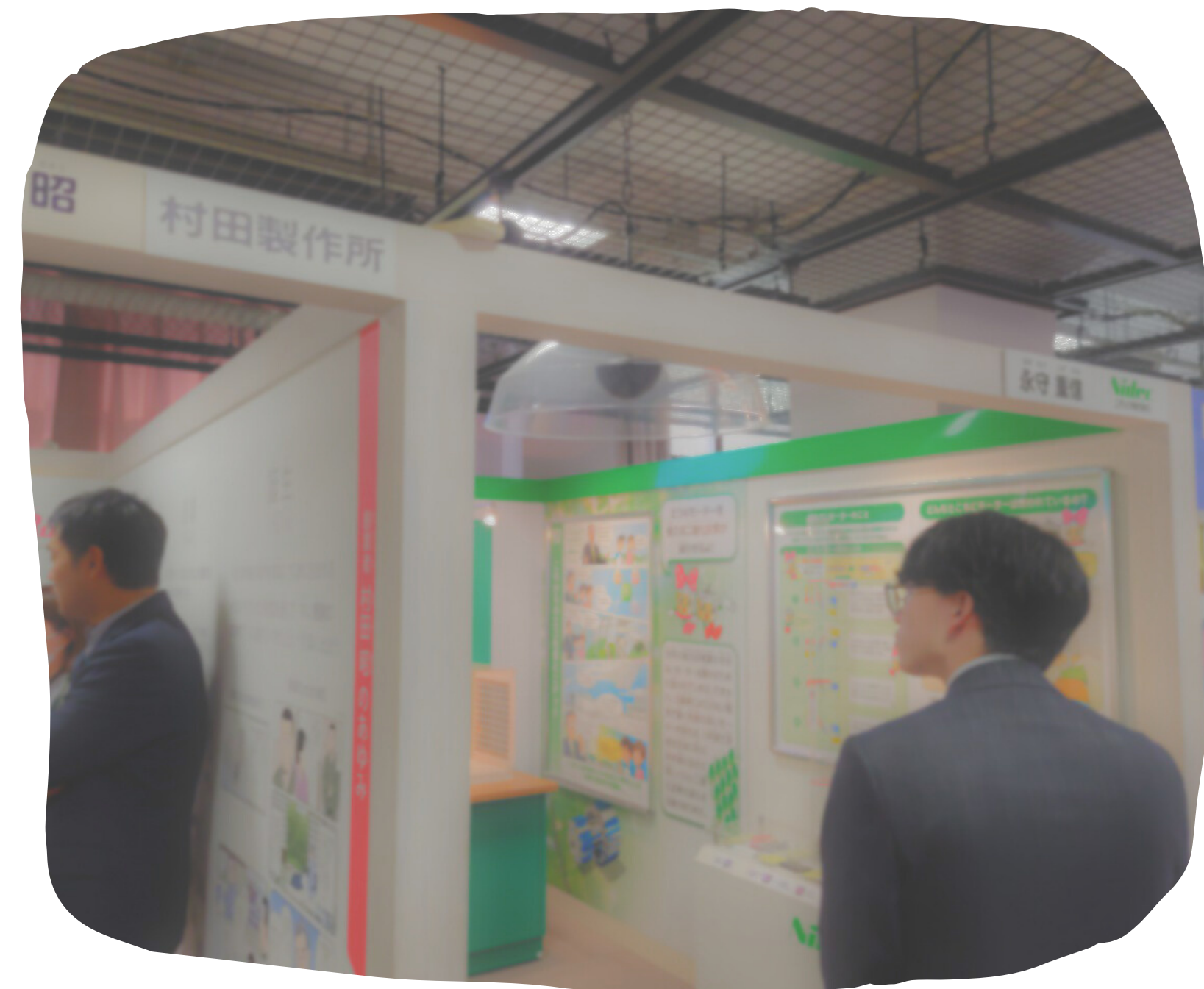
平成19年1月19日に元京都市立滋野中学校跡地に開設され、産学公連携の下、小・中学校段階から子どもたちに勤労観、職業観を育む「生き方探究教育（キャリア教育）」に取り組んでいる。



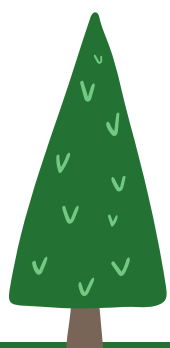
京都まなびの街生き方探究館

京都市事例

平成19年1月19日に元京都市立滋野中学校跡地に開設され、産学公連携の下、小・中学校段階から子どもたちに勤労観、職業観を育む「生き方探究教育（キャリア教育）」に取り組んでいる。



京都まなびの街生き方探究館



03

①

小中学生向け「広域圏でどう生きる？」～先行事例～

「京都まなびの街生き方探究館」フロー



自己分析



職業ブース選択



実践体験



フィードバック



商品購入

小中学生向け「広域圏でどう生きる？」～先行事例～

気づきの醸成

一つの施設で自己分析、職業体験、振り返りを行うことができる。

どんな職業に向いているか気づくことができる。

施設を作るのは難しい

**稼ぐ楽しさを
知る**

職業体験後に体験企業が販売している商品を購入することができる。

企業の協力が必要

**既存の魅力的な
事業**

小中学生向けの職業体験イベント（オープンファクトリーや産業博）などたくさん！

**事業の周知・拡大
有効に活用できる！**

「広域圏でどう生きる？」フロー



自己分析



AI活用し
イベントと
マッチング



イベント体験



会員（地域の方
や大学生）から
のフィードバッ
ク



ポイントを貯
めて特産品と
交換

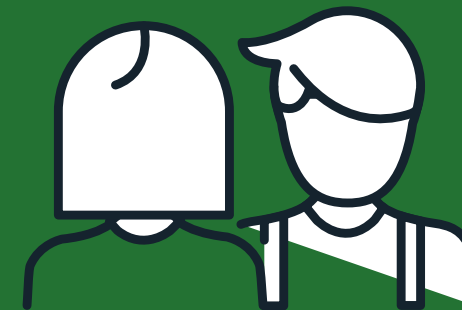
自己分析

AIでイベント
とマッチング

イベント体験

フィードバック

報酬をもらう



- ・ なりたい職業と現実の差を知ることができる
- ・ 就活に必要な能力を身につけられる

- ・ 地域の人からのアドバイス
- ・ 働いた後報酬をもらえる体験

学生の動向をつかむことができる
ニーズに合わせたイベントを開催することができる

提言② 高校生・大学生対象
「広域圏に暮らしたインダーン！」
生活インターン事業



03②

高校生・大学生向け

「広域圏に暮らしたインターン！～いきさつ～」

京都府事例

事業委託者：スリール株式会社

大学生が実際の家庭へインターン
京都府での子育ての実態を知る

- ・住みたい・ここで働きたいの気持ち増進
- ・仕事と育児の両立に関する不安の解消



03

2

高校生・大学生向け

「広域圏に暮らしたインダーン！～いきさつ～



18:00～18:30

保育園と一緒に
お迎え

18:40～19:20

夕食準備や家事の
お手伝い

19:20～19:40

子どもと遊ぶ

19:40～20:30

インタビュー

仕事と家庭を両立する姿を近くで見ることができる

リアルな声を聞くことができる

高校生・大学生向け 「広域圏に暮らしたインダーン！～事業の流れ～」



学生
(会員)



協力家庭
(会員)

・終了後ポイント取得

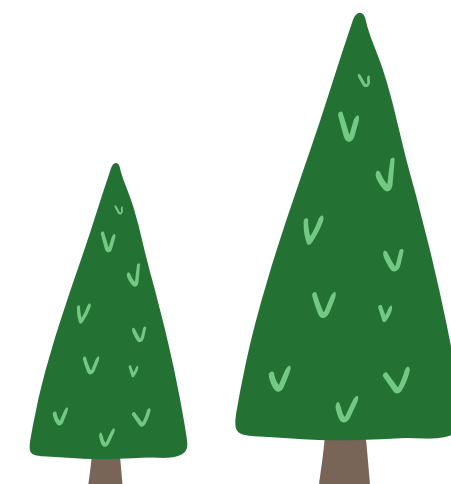
高校生・大学生向け

「広域圏に暮らしたインターン！～効果・課題～

効果

- 広域圏で働き暮らすイメージができる
- 早期の離職防止につながる
- 地域とのつながりができる

課題：受け入れ家庭の負担が大きい



高校生・大学生向け

「広域圏に暮らしたインターン！～事業の流れ～」



学生
(会員)



サポート

行政から企業へ

- 学生・協力家庭サポート
- 企業に働きかけ
- 人事部署で先行的に実施



協力家庭
(会員)

- 終了後ポイント取得

03③

提言③ 社会人対象

「広域圏から仕送り隊」
特産品の仕送り事業



03

3

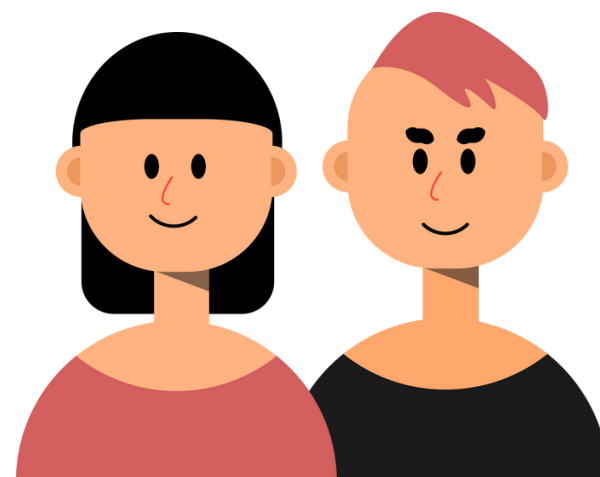
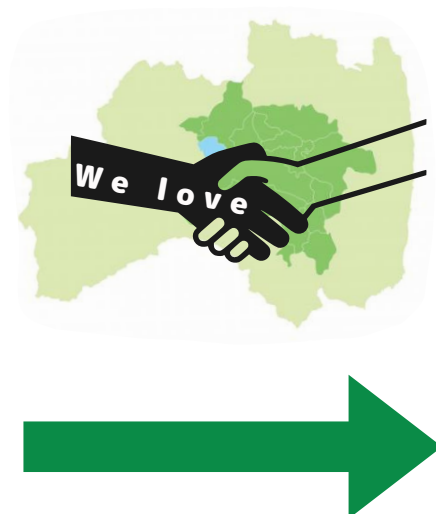
社会人対象「広域圏から仕送り隊～いきさつ～」

和歌山市事例

和歌山市とシナジーマーケティング株式会社提携事業



和歌山市の特産品



和歌山市出身の
市外進学者

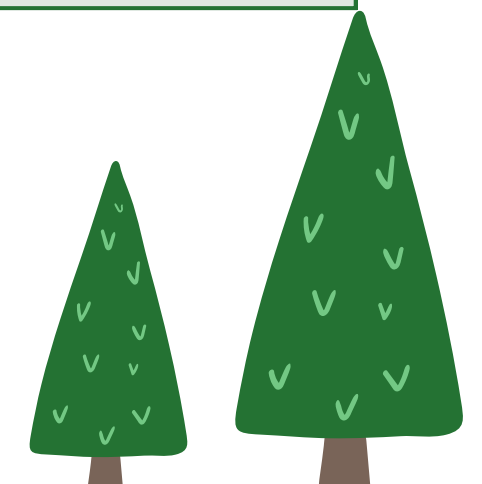
参考：<https://favtown.jp/wakayama/about/>
ファボタウンHPより



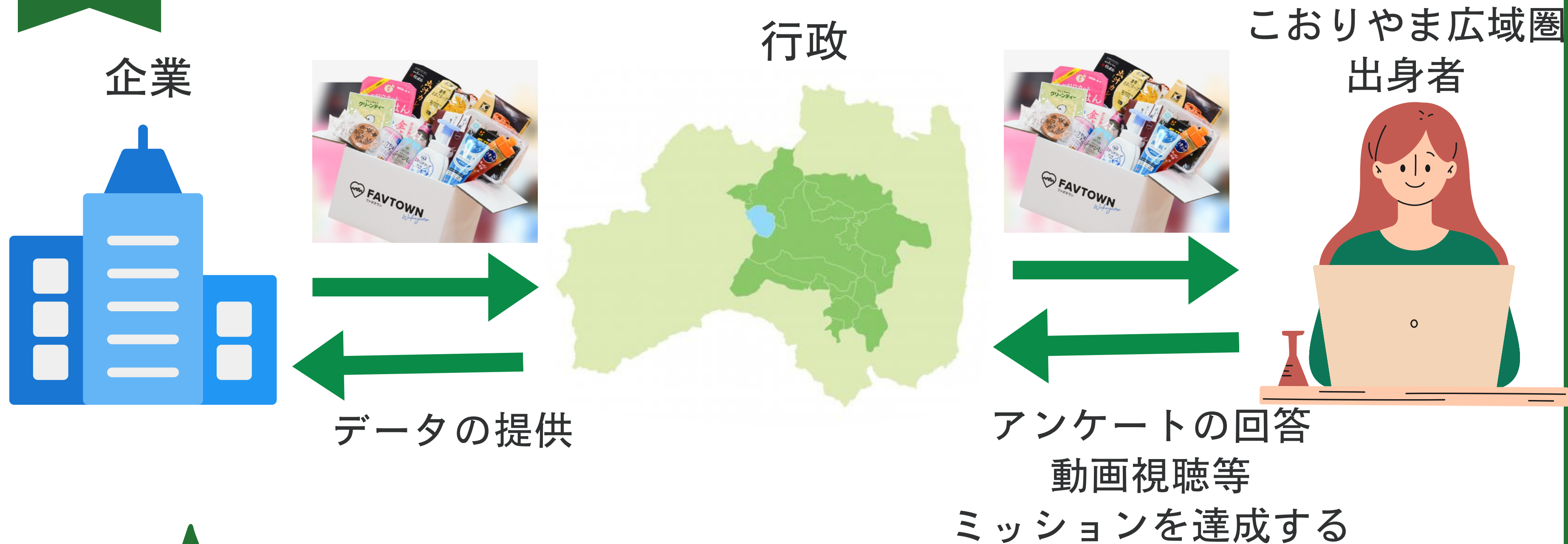
社会人対象「広域圏から仕送り隊～課題～

課題

- 市外在住者に限られる
- 企業の協賛が必要



社会人対象「広域圏から仕送り隊」～事業の流れ・効果～



参加者は特産品と地元の情報を手に入れられる

広域圏でこういきようアプリ

03

広域圏でどう生きる？



広域圏に
暮らしたインダーン！



広域圏から仕送り隊

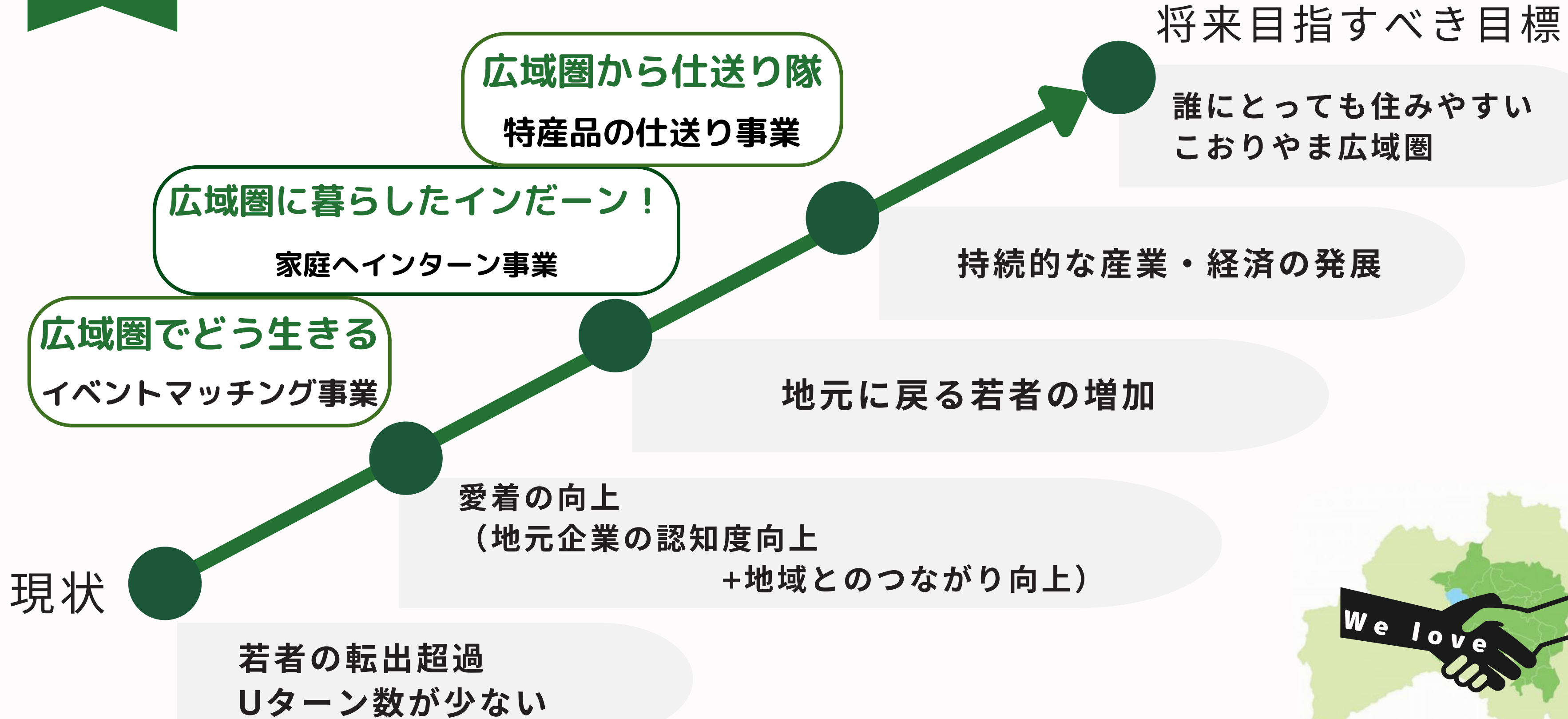


目指す将来像



04

目指す将来像



“そうぞう”しよう
人生をここで



make the future
for you and you



04



THANK YOU!

ご清聴ありがとうございました

SPECIAL THANKS

私たちの研修・視察でお世話になった皆様

○京都市教育委員会
京都学びの生き方探求館の皆様

○京都府 健康福祉部 こども・
青少年総合対策室 の皆様

○班員の同僚の皆様

○各市町村ランチでお世話になった皆様